

「(プログラム名称を記入) 参加報告書」

京都大学法学部3年 (中島恵)

私が今回の香港中文大学のサマースクールで得たものは、主に2つあります。

1つ目は、本プログラムの目的であった中国語の能力の向上です。そして、2つ目は、このサマースクールだったからこそ得ることができた、世界各国からの友人です。

まずは1つ目の中国語の能力についてです。

サマースクール中は3週間平日は毎日5、6時間の中国語の授業を受けました。

授業では毎回数多くの新しい単語を学び、長文を読解し、2日に1回単語テストを受ける、というなかなかハードな内容でした。しかし、このように濃密な内容であったからこそ、たくさん勉強することができ、その分成長することができました。

また、授業は、私が最も苦手としているスピーキングを重視していたものだったため、最初は先生の言っていることが理解できずとても苦労しました。ですが、予習復習を入念にする、常に新しい単語を覚える等の努力を続けた結果、最後の方には先生の言っていることがだいぶ分かるようになり、自分の進歩を感じることができました。

2つ目は世界各国からの友人です。私は以前にも台湾での中国語のスプリングスクールに参加したことがありましたが、その際は京大の学生のみのためのプログラムであったため、現地の学生と京大生しか出会う機会がありませんでした。しかし、今回のプログラムでは京大生、現地の学生に限らず、日本の他の大学からの学生、アメリカ、イギリス、カナダ、オランダ等日本には絶対に出会うことのできない国の人々と出会い、友達になることができました。世界の人々と出会い、各々の育ち、環境、文化等について話をすることはとても楽しく、刺激的でした。

私は来年から総合商社に就職し、世界の様々な国で働く予定です。

総合商社で働くことと決めた時から、様々な国に行き、様々な国の人々と出会い、仕事をしたいという思いはありましたが、今回の香港中文大学での経験がさらにその思いを強めたと思います。というのも、今回、様々な国の人と出会うおもしろさを改めて体験したからです。

この3週間努力して進歩させた中国語の能力を活かし、これからも中国語に一層磨きをかけ、入社してからは是非中国とビジネスを行いたいです。